

【2021年8月号の内容】

- 1) 世界半導体製造装置の年央市場予測発表
- 2) 2021年3月期決算「上場ゼネコン54社 業績動向」調査
- 3) 第1回「事業再構築補助金採択企業」分析調査
- 4) 「為替」関連倒産（7月30日）
- 5) 専門家が回答：ワクチン3回目接種は意味があるのか
- 6) 「官公庁オークション」市長の椅子や消防車が出品

【1】世界半導体製造装置の年央市場予測発表

.....

SEMIは7月13日（米国時間）、オンラインイベント「Innovation for a Transforming World virtual conference」において、世界半導体製造装置の年央市場予測を発表しました。

半導体製造装置（新品）の世界販売額は、2020年の711億ドルから2021年には34%増加して953億ドルとなり、2022年は1000億ドルを突破して過去最高を更新する見込みです。

■詳しくはこちら

<https://www.semi.org/jp/news-resources/press/20210714>

※外部サイトとなります。

【2】2021年3月期決算「上場ゼネコン54社 業績動向」調査

.....

主要上場ゼネコン54社の2021年3月期（単体）の売上高合計は、11兆8,214億円（前期比8.9%減、1兆1,558億円減）と12兆円を割り込み、4年ぶりに前期を下回った。

前期（2020年3月期）は東京五輪・パラリンピックに向けた都市部の大型再開発などが完エラッシュを迎え、リーマン・ショック以降で最高を記録したが、その反動が表れた。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210730_01.html

※外部サイトとなります。

【3】第1回「事業再構築補助金採択企業」分析調査

.....

新型コロナウイルス感染拡大で売上減や需要回復が遅れる企業が多い中、「事業再構築補助金」が注目されている。これは中小企業の新分野への進出、事業・業種・業態の変換、事業再編を推し進めるための補助金で中小企業庁が支援している。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210721_11.html

※外部サイトとなります。

【4】「為替」関連倒産（7月30日）

.....

2021年7月の為替相場は、米FOMCが金融緩和縮小に慎重姿勢をみせたため、ドル売り傾向が強まり、ドル円相場は1ドル109円台後半で推移した。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210802_01.html

※外部サイトとなります。

【5】専門家が回答：ワクチン3回目接種は意味があるのか

.....

米製薬大手ファイザー社は今月、2回の接種を済ませた後の6～12カ月以内に3回目の接種が必要になることを示唆した。

効果が落ちるためで、実際、人口の6割が2回の接種を終えたイスラエルでは変異株による感染拡大を受けて、成人を対象に同社製のワクチンの3回目の接種を始めると表明している。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/item/neta/12315-1156191/>

※外部サイトとなります。

【6】「官公庁オークション」 市長の椅子や消防車が出品

「官公庁オークション」をご存知でしょうか？これは各行政機関が税金滞納者から差し押さえた物品や、古くなった備品・財産などをオークション形式で販売するウェブサービスのこと。

これまではYahoo! JAPANが運営する「Yahoo! 官公庁オークション」というサイトでしたが、今年から運営会社に変更になり「KSI 官公庁オークション」にリニューアルしました。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/economy/economyall/12293-1157510/>

※外部サイトとなります。

※本メールはEST Groupのサービスをご利用いただいた方にお送りしています。

※今後EST Groupからのご案内が不要の場合、ご連絡ください。

※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目1-14

(C) EST Group. All rights reserved.